



## 壁面取り付け

---

- [壁面取り付けオプション, 1 ページ](#)
- [ロックできない壁面取り付けコンポーネント, 1 ページ](#)
- [ハンドセットレストの調整, 8 ページ](#)

## 壁面取り付けオプション

Cisco IP Phone 壁面取り付けキットに含まれている特殊な金具を使用して、電話機を壁面に取り付けることができます。壁面取り付けキットは、電話機とは別にご注文ください。

次の壁面取り付けオプションを入手できます。

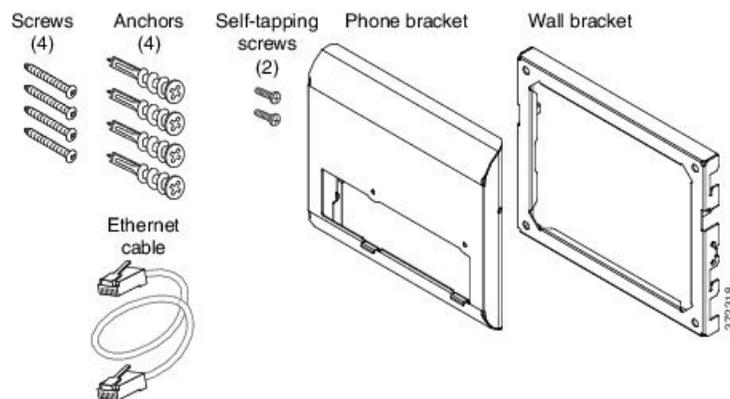
- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット : Cisco IP Phone 8841、8851、および 8861 用の nonlockable 壁面取り付けキット。

## ロックできない壁面取り付けコンポーネント

ここでは、Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキットの取り付け方法について説明します。

次の図は、Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキットのコンポーネントを示しています。

図 1: コンポーネント

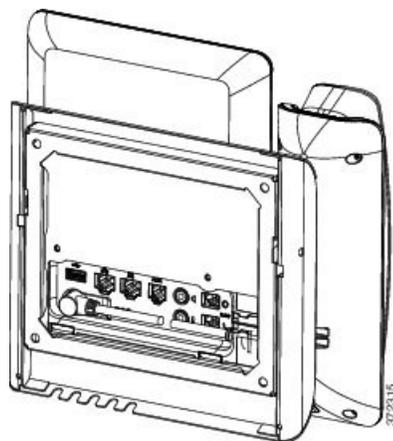


同梱物は、次のとおりです。

- 電話機用ブラケット x 1 個
- 壁面用ブラケット x 1 個
- #8-18 X 1.25 インチのプラス ネジ X 4 個、アンカー X 4 個
- K30 X 8 mm のセルフタッピング ネジ X 2 本
- 6 インチのイーサネット ケーブル X 1 本

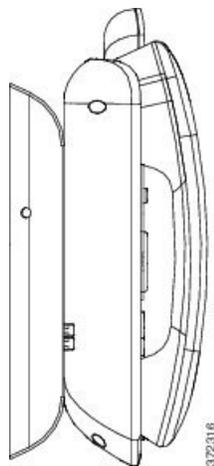
次の図は、電話機に設置されている壁面取り付けキットを示します。

図 2: 電話機に装着した壁面取り付けキットの背面



次の図は、壁面取り付けキットが設置された電話機の側面を示します。

図 3: 電話機に装着した壁面取り付けキットの側面



## 電話へのロック非対応壁面取り付けキットの取り付け

壁面取り付けキットはコンクリート、れんが、または同様の硬い表面を含むほとんどの表面に配置できます。コンクリート、れんが、または同様の硬い表面にキットを取り付けるには、壁の表面に合ったネジとアンカーを用意する必要があります。

### はじめる前に

ブラケットの取り付けには、次の工具が必要です。

- #1 と #2 のプラスドライバー
- 水準器
- 鉛筆

現在、目的の位置に電話用のイーサネットジャックが存在しない場合は、イーサネットジャックも設置します。このジャックには、イーサネット接続のために適切に配線されている必要があります。通常の電話ジャックは使用できません。

### 手順

- ステップ 1** 取り付け位置に、壁面用ブラケットを取り付けます。ブラケットをイーサネットジャックにかぶせて取り付けることも、近くのジャックまでイーサネットネットワークケーブルを配線することもできます。

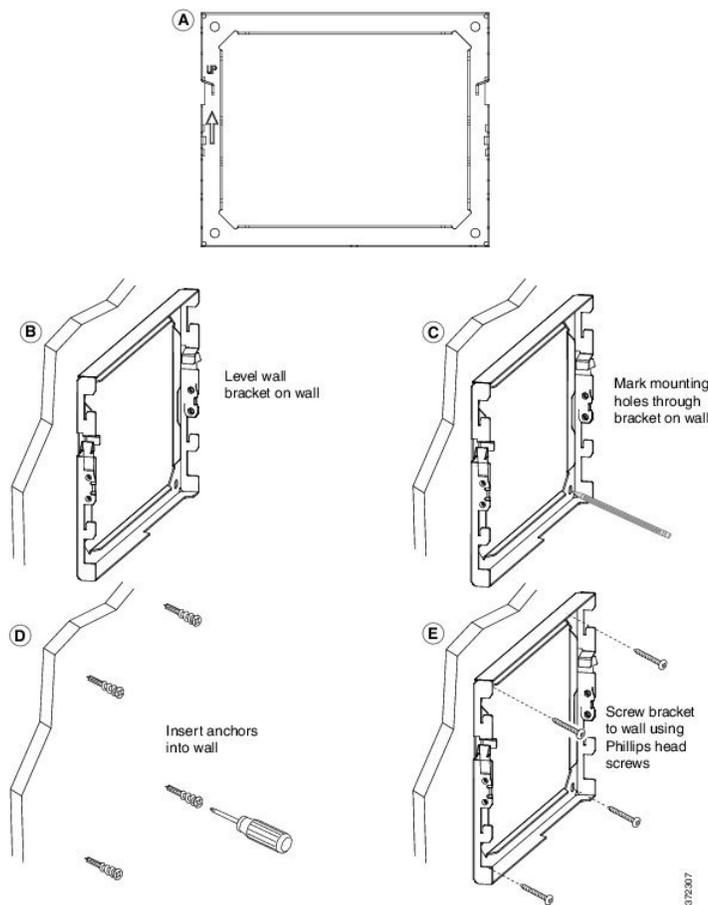
(注) ジャックを電話機の背面に配置する場合は、イーサネットジャックを壁にぴったり付けるか、埋め込む必要があります。

- a) ブラケットの背面の矢印が上向きになるように、ブラケットを壁に設置します。

- b) 水準器を使用してブラケットが水平であることを確認した後、鉛筆でネジ穴の位置に印を付けます。
- c) #2 のプラスドライバーを使用して、鉛筆で付けた印にアンカーの中心を慎重に合わせ、アンカーを壁面に押し込みます。
- d) アンカーを時計回りの方向に回し、壁面と平らになるまで押し込みます。
- e) 付属のネジと #2 のプラスドライバーを使用して、ブラケットを壁面に装着します。

次の図は、ブラケットの取り付け手順を示します。

図 4: ブラケットの取り付け

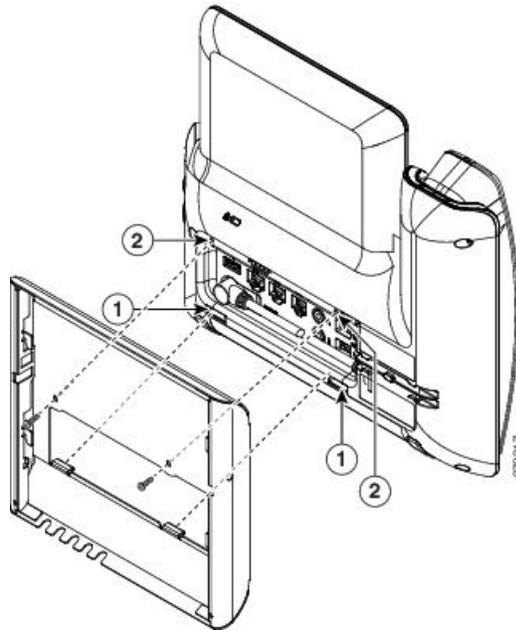


## ステップ 2 IP Phone に電話機用ブラケットを装着します。

- a) 電話本体から、ハンドセットのコード（ヘッドセットがある場合はヘッドセットコード）以外、電源コードと他のすべてのコードを抜きます。
- b) ブラケットのタブを電話機背面の取り付け用タブに挿入して、電話機用ブラケットを装着します。ブラケットの穴から、電話機のポートにアクセスできることを確認してください。
- c) 1 番のプラスドライバーを使用し、電話機用ブラケットをセルフタッピングネジで IP Phone に固定します。
- d) コードを元通りに装着し、電話本体に付いているクリップで固定します。

次の図に、ブラケットを電話機に装着する方法を示します。

図 5: 電話機用ブラケットの装着

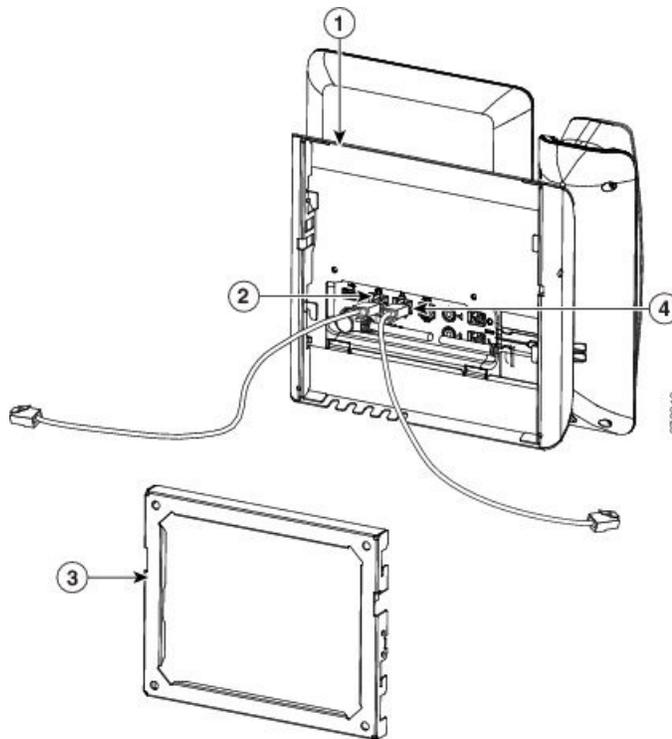


**ステップ 3** ケーブルを電話機に接続します。

- a) イーサネット ケーブルを 10/100/1000 SW ネットワーク ポートと壁面のジャックに接続します。
- b) (任意) 電話機にネットワーク デバイス (コンピュータなど) を接続する場合、ケーブルを 10/100/1000 コンピュータ (PC アクセス) ポートに装着します。
- c) (任意) 外部電源を使用する場合、電源コードを電話機に差し込み、電話本体の PC ポートの横に付いているクリップで、コードをはさんで固定します。
- d) (任意) ケーブルの終端が壁面ブラケットの中にある場合は、ケーブルをジャックに接続します。

次の図は、ケーブルを示します。

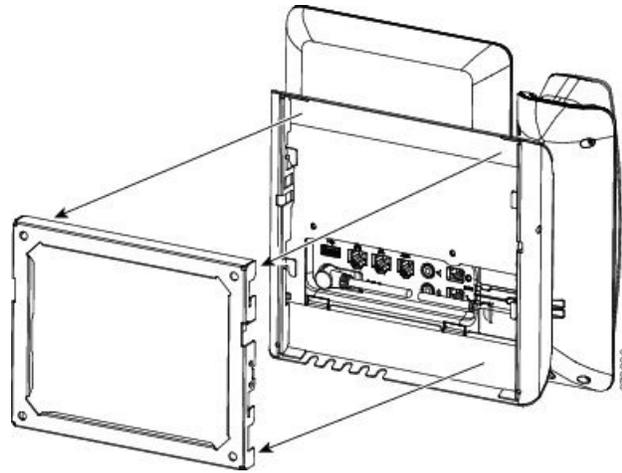
図 6: ケーブルの接続



- ステップ 4** 壁面ブラケットの上部にあるタブを電話機ブラケットのスロットに挿入して、電話機をブラケットに装着します。
- ケーブルの終端がブラケットの外に出る場合は、ブラケット下部のケーブル差し込み口を使用して、ブラケット背面の壁に終端がない電源コードやその他のケーブルを配置します。電話機用ブラケットと壁面用ブラケットの開口部によって、複数の円形の開口部ができ、1つの開口部に1本のケーブルを通すことができるようになっています。

次の図は、壁面用ブラケットへの電話機の設置方法を示します。

図 7: 壁面用ブラケットへの電話の設置



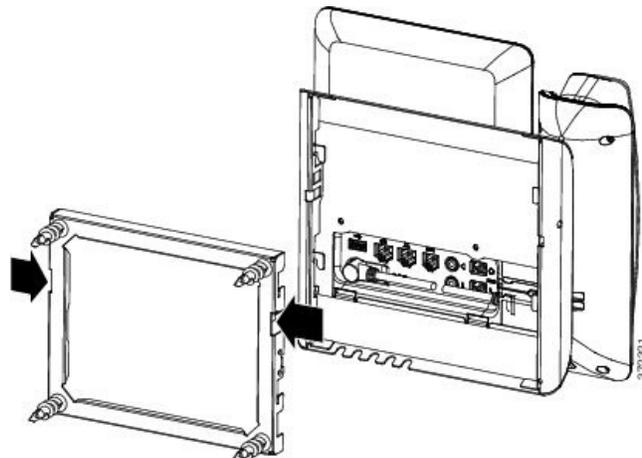
**ステップ 5** 電話機を壁面ブラケットにしっかりと押し付け、下にスライドします。カチッという音がしてブラケットのタブが位置に収まります。

**ステップ 6** [ハンドセットレストの調整](#)、[\(8 ページ\)](#) に進みます。

## ロック非対応壁面取り付けからの電話機の取り外し

壁面用ブラケットには、電話機のマウントプレートにプレートをロックするためのタブが 2 個付いています。次の図は、タブの位置と形状を示します。

図 8: タブの位置



壁面用ブラケットから電話とマウントプレートを取り外すには、これらのタブを外す必要があります。

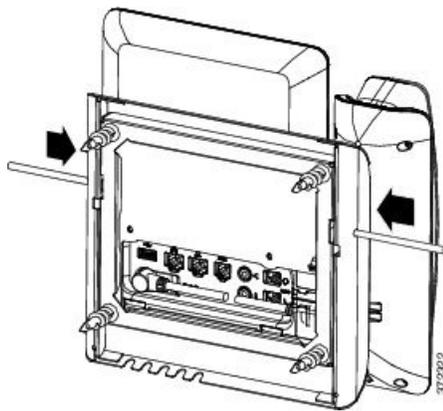
### はじめる前に

金属棒 2 本が必要です。

### 手順

- 
- ステップ 1** 電話マウントプレートにある左右の穴に棒を 0.75 インチ (2.0 cm) ほど差し込みます。
- ステップ 2** 内側にしっかりと押して (電話に向けて) タブを解除し、電話機を持ち上げて壁面用ブラケットから電話を取り外し、自分の方に電話を引き寄せます。

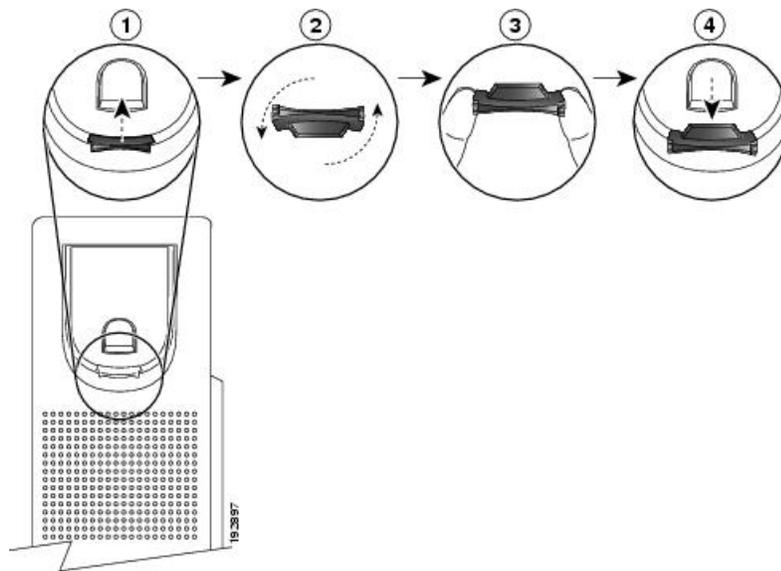
図 9: タブの解除



- ステップ 3** タブをしっかりと押し込んで外すと同時に電話機を持ち上げ、壁面用ブラケットから電話機を取り外します。
- 

## ハンドセットレストの調整

電話機が壁に取り付けられている場合、またはハンドセットが受け台からすぐに滑り落ちる場合には、受話器が受け台から滑り落ちないようにハンドセットレストを調整する必要があります。



### 手順

- ステップ1 受け台からハンドセットを外し、ハンドセットレストからプラスチック タブを引き出します。
- ステップ2 タブを 180 度回します。
- ステップ3 角のノッチが手前になるように、2 本指でタブを持ちます。
- ステップ4 タブを受け台のスロットに合わせ、タブをスロット内に均等に押し込みます。回したタブの上部から突起が出ている状態になります。
- ステップ5 ハンドセットをハンドセットレストに戻します。

